

魅力だより

- ◆最上教育事務所「魅力ある学校づくり調査研究事業」通信第10号
- ◆令和2年11月11日（水）
- ◆最上教育事務所 指導課

「魅力ある学校づくり調査研究事業」に係る「各学校の実践紹介#6」

真室川町立真室川中学校の実践



【目標】 「ア 学校が楽しい」の項目について、「当てはまる」の割合を各学年とも上げる。
【ねらい】 町内3つの小学校から入学することもあり、人間関係を上手く構築できるようになるために、学級活動や生徒会活動等を通して「居場所づくり」と「絆づくり」に力を入れた取組を行っている。

居場所づくりの取組

【取組1】 グループを活用した授業づくり



（3年生の社会科の授業の様子）

学年が上がる
と学び合いの姿
がとても意欲的
になります。み
んな真剣に課題
に向かっていま
した。

【取組2】 学年生徒会を機能させた生活づくり



（学年リーダーが企画したレクを楽しんでいる様子）

1学年生徒会で
企画した学年レク
リエーション。み
んないい表情で活
動していました。

【取組3】 コロナ禍の中で人権を考える授業



（学校の再開時に SC から人権について学んでいる様子）

新型コロナウイルス
感染症による
差別や偏見の未然
防止についての授
業を全学級で行い
ました。

絆づくりの取組

【取組1】 生徒会主催の SNS ルールづくり



（縦割り清掃班で検討している様子）

よりよいルール
にするため、縦割り
清掃班で現状を確認
し、改善のための
話し合いを行いました。

【取組2】 JRC 委員会主催の清掃ボランティア



（合唱コンクールに向けて体育館を磨いている様子）

ボランティアを募
集し、合唱コンク
ールの直前に行い、気
持ちよく合唱でき
るように活動しまし
た。

【取組3】 生徒会を機能させた仲間づくり



（縦割り清掃班対抗のスタンプラリーの様子）

生徒会執行部
で企画・運営して
全校生で大いに
盛り上がりまし
た。とても楽しく
取り組みました。

🏠 真室川中の実践から学ぶ 🏠

生徒指導の3機能を生かした人間関係づくりの実践